

能 楽 公 演
mu-shō-on

まだ、能を知らないあなたを誘いたい。
全曲徹底した解説を聞いて、体感する能

第二回

無聲音日

むしろうおん

見えぬ。聞こえぬ。

でも、たしかに“ある”世界

大濠公園能楽堂

2023 11.18 土 14:00~16:00
開場 13:00

一般 3,500 円 全席自由・当日 4,000 円
学生 1,000 円

御殿を覆う黒雲。帝、御悩ナリ。怪しノ物ヲ退治セヨ。

第1部 型の基本とは 抽象的・基本の型を体感。

仕舞

熊野

久貫弘能

舞のいろはの「い」。能の基本の型が凝縮されています。
平家が都を落ちる直前の、滅びを予兆させる、はかなくも華やかな最後の花見の宴。

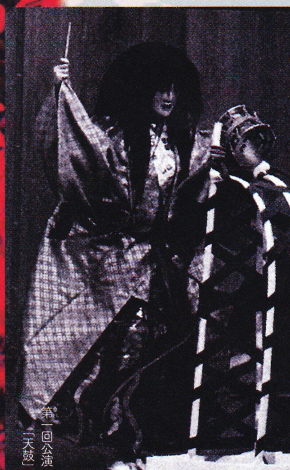
舞 & 囃子

盤渉楽

武田伊左

大鼓 白坂保行 太鼓 吉谷 潔
小鼓 田邊恭資 笛 相原 彦

「无聲音」発足公演では「天鼓」をお楽しみいただきました。
天鼓が舞う器楽曲を抽出し、前回と同じ演者が装束なしで舞います。
謡なしの器楽演奏だけで舞う形式は本来ありませんが、新しい能公演の形になるかと思われまふ。



第二回公演

第2部

仕方話

物語の説明を具体的な型まで。

仕舞

殺生石

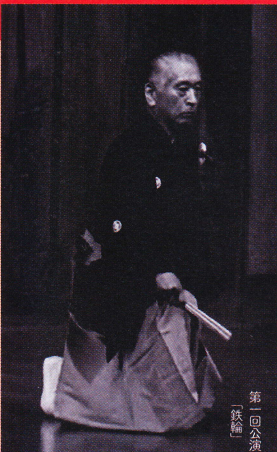
柏山聡子

絶世の美女の姿となり、権力の中心人物に寄り添い国を乱してきた妖狐。
天竺、唐を荒し、ついに日本を狙い鳥羽院の近づくりますが、正体を暴かれ、那須野の原にて退治されます。その執心は石となつて、今も近づくものの命をとるのだとか。



第二回公演

タマノダン
玉之段 武田孝史



第二回公演

我が子のために命を賭して海に潜り、龍宮にとられた秘宝の玉を奪還する海人の母の深い愛を描く玉取伝説、抽象的な能の演技のなかでは、最も写実的といわれる場面です。
「〇之段」といわれる、舞どころ、謡どころが能全体で20箇所程あります。
その中でも有名なものが、この「玉之段」。能「海人」の前半にある場面です。

第3部 能「鶴」を観る ポイントを押さえて観る！

あらすじ

[平家物語 巻四]

近衛院が御在位であった仁平の頃。
夜な夜な二案の東の森から黒雲が湧きやがて御殿の上を覆います。帝は苦しまれ、憔悴されておられました。貴僧高僧の祈禱も効き目がなく、武士に警固をさせるしか手立てがありません。
源平の武士の中から選ばれた源頼政は、雲の中に怪しい影を見つければ、矢を放ちます。手応えあり、落ちたところを頼政の郎党が留めをさしました。その正体は、頭は猿、尾は蛇、足は虎、鳴く声は鶴に似ているという怪物でした。
頼政は和歌を詠み、名剣獅子王を賜り、文武に名を揚げました。
鶴はうつは舟木をくり抜いた舟に乘せられて、冥い淀川を流されていくのです。

仕舞

ヌエ
鶴

石黒実都



第一回公演

半能

能では旅の僧が怪しい男に出会います。頼政に退治された鶴の亡魂だと名乗る男は、僧に回向を頼み消えていきます。
後半では鶴の亡魂が頼政に射られうつは舟で流された有様を仕方話で演じます。



シテ 久貫弘能

ワキ 大目方 寛

大鼓 白坂保行 太鼓 吉谷 潔
小鼓 田邊恭資 笛 相原 彦

後見 武田孝史
東川光夫

地謡 武田伊左 山岡晴美
葛野りさ 石黒実都
内田朝陽 柏山聡子

「无聲音」を聴く便利となり、能「山姥」の一節です。
かの白隠禅師も「隻手音声」の公案に到達するためにこの一節を引用しています。
「無はないのではなく、いっぱいにつまったものである」これも恩師の言葉です。
無=无。転じて夢ともなり、しょう=照またはshow とも。
音=on 無から有の間を遊ぶこととして、公演の名称としました。

むしろうおん

无聲音公演では

- ◎一曲ごとの解説
- ◎充実したパンフレット
- 能の楽しみを提案します。

Instagram



fusei_suion musyoon.com

无聲音
ホームページ

お問い合わせ
チケットお申し込み

エムアンドエム 092-751-8257
大濠公園能楽堂 092-715-2155
風聲水音 fusei_suion@icloud.com

